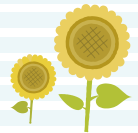


令和になり早2か月、熊本地震から3年3か月が経過しました。

地域支え合いセンターでは、みなし仮設や応急仮設の巡回訪問やサロン業務を継続しています。

現在は、村内で再建された世帯へも訪問を実施し、

見守りや相談等安心される支援を心掛けていきますので、お気軽にお話し下さい。



応急仮設の世帯数

応急仮設名称	岩坂	室南	室2	岸野	長陽	陽ノ丘	加勢	下野	計
退去期限 (特例含まず)	6/24	8/3	8/25	8/1	6/24	8/19	8/24	10/4	
初回設置戸数	43	57	13	7	56	92	65	68	401
令和元年7月1日	2	12	0	4	18	33	19	17	101

みなし仮設の世帯数(東海大生含む)

地区名	南阿蘇	大津町	菊陽町	熊本市	その他	計
平成28年7月1日	20	51	22	544	27	664
平成29年7月1日	76	134	52	565	68	895
平成30年7月1日	51	74	25	84	35	269
令和元年7月1日	7	7	3	7	5	29

見守り巡回の様子



応急仮設住宅巡回



みなし仮設巡回



災害公営住宅巡回



サロンの様子(体操)

※在宅の方、退去された方も
お気軽にご参加下さい

サロンスケジュール

時間	9:30~11:30	13:30~15:30
月曜日	陽ノ丘仮設	長陽運動公園仮設
木曜日	下野山田仮設	加勢ノ上仮設
金曜日	室南出口仮設	



8月のカレンダー



折り紙作品

サロン
での
作品

防犯協会の方とのコミュニケーション

熊本県防犯協会連合会により仮設住宅の安全と安心の為に活動していただいています。巡回だけでなくミニ講話やレクレーションに参加していただくこともあります。



仮設における学習支援

菊愛会では仮設入居の子供さんの学習支援を行っています。学年に関わらず助け合いの気持ちも芽生えています。



関係機関との会議



地域支え合いセンター 連携会議

月に1回各関係機関の方々や情報共有を行い、安心される再建への対応策を検討しています。

再建に向けたケース 検討会議

被災世帯の各々の再建に向けた個別課題への協議や県からの連絡・支援策に対する連携、意見交換会へ相談員全員で参加しています。



災害公営住宅に関して

災害公営住宅(計94戸)

団地名	設置戸数
下西原第1団地	28戸
馬立団地	40戸
下西原第2団地	16戸
長陽西部団地	10戸



馬立団地



「すまいの再建」6つの支援策



対象世帯

- ① 応急仮設住宅の入居世帯
- ② 全壊又は大規模半壊の罹災証明書の交付世帯
- ③ 半壊の罹災証明書の交付世帯で解体した世帯

自宅再建希望世帯

① 60歳以上の 方に向けた 支援

月々支払う利子の一部を助成

リバースモーゲージ型の融資に対する利子助成

利子相当分を一括助成

② 一定額までの 利子負担 を軽減

借入額(850万円まで)の利子を助成

子育て世帯も安心して借りられるよう助成

※所得要件あり

利子相当分を一括助成

民間賃貸住宅希望世帯

③ 民間賃貸住宅への入居費用を助成

民間賃貸住宅入居の初期負担を軽減

礼金・仲介手数料を含め初期費用を助成

一律20万円

④ 保証人不在者への対応

保証人がいないために民間賃貸入居ができない方を支援



公営住宅希望世帯

⑤ 公営住宅への入居費用を助成

民間賃貸住宅入居の初期負担を軽減

エアコンやガスコンロ等初期整備費用を助成

一律10万円

仮設住宅に入居で期限内退去の世帯

⑥ 引越時の転居費用を助成

引越する際の負担を軽減

引越費用を助成

一律10万円

★加算支援金やその他の申請に関しては各々違います。

詳しいことは役場復興推進課(0967-67-1113)建設課(0967-67-3178)又は県庁すまい対策室(096-333-2839)までお問い合わせください。申請手続は被災時にお住いだった市町村で行っていただきます。

シリーズ健康雑学

file8

いびきの種類



普段はいびきをかかないのに、疲れたときやお酒を飲んだときに限っていびきをかく、という人もいるでしょう。これは「散発性のいびき」です。

一方寝ているときはいつもいびきをかく、という場合は「習慣性いびき」です。この習慣性は「単純いびき」と、「睡眠時無呼吸症候群(SAS)に伴ういびき」とに分けられます。

生活習慣や症状には個人差があります。原因や治療、適切な対処の為に病院に行ってみましょう。



間寛平さん 慰問マラソン(H30.11.4)

編集後記

今年の梅雨も日本各地で多くの災害がありました。

県内においては熊本地震による仮設住宅生活世帯がまだ5,154世帯(6月13日現在)との事、まだまだ震災前の生活に戻るために皆様の支援が欠かせない状況です。今後ともご協力を宜しくお願いします。

暑い夏の到来です。体調を崩されませんよう、どうぞご自愛ください。

お問い合わせ

お気軽にご相談ください。

南阿蘇村地域支え合いセンター

南阿蘇村大字久石2705
(南阿蘇村社会福祉協議会内)

☎ 0967-67-3607

Fax 0967-67-0806

